

# みんなのかんきょう



## -Contents-

- ・ふくい生物多様性保全支援事業について ..... 1 ~ 2
- ・環境ふくいCO<sub>2</sub>削減貢献事業について ..... 3 ~ 4
- ・環境ふくい推進協議会事業等報告等 ..... 5 ~ 8
- ・私たちの活動紹介 ..... 9 ~ 10
- ・各種お知らせ・環境クイズ等 ..... 11 ~ 12



写真：環境アドバイザーによる登山体験（福井市）

# ふくい生物多様性保全支援事業について

## 生物多様性とは

平成22年10月、生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）が愛知県名古屋市で開催され、国内外の国連関係者や各国政府関係者等が参加して、生物多様性に関する議論が行われたことは、皆さまのご記憶にも新しいところだと思います。

環境省によれば、「生物多様性」には3つの多様性があるとされており、「生態系の多様性」、「種の多様性」、「遺伝子の多様性」が挙げられています。

しかし、近年、これら「生物多様性」の崩壊が叫ばれるようになっており、その要因として、第一に、開発、乱獲等による動植物の生息環境の悪化、第二に、里地里山などの手入れ不足による生態系バランスの崩れ、第三に、外来生物の持ち込みによる国内の生態系のかく乱が言われています。

## わたしたちができること

生物多様性を守るために、私たちが日々の暮らしの中でできることは、生物多様性の現状を理解し、今まさに失われつつある身近な自然環境の保全や再生活動の取組みを行うことなどです。

## ふくい生物多様性保全支援事業

環境ふくい推進協議会では、身近にある豊かな自然環境の保全・再生を促進するため、県民・事業者から資金をご寄付いただき、地域の豊かな自然環境の保全・再生を実践する団体の活動を支援する「ふくい生物多様性保全支援事業」を平成22年11月に開始しました。

### 一 支援対象活動

この事業では、次の活動を実践する団体を支援します。

- コウノトリをはじめ、ホタル、メダカなどが生息できる豊かな自然環境の保全

- (例)・ビオトープ整備（近自然池、バタフライガーデン、バードサンクチュアリなど）、

ふゆみずたんぼ、水田魚道、在来植物の草はらの再生、希少種の保全再生など



ため池における外来魚の捕獲駆除



ビオトープの整備

## 二 活動金額

1団体当たり5万円から100万円の補助を行います。

### 三 活動団体の要件について

活動団体の要件として、県が実施する「自然再生ふくい行動プロジェクト」に登録されること。

### 四 平成22年度の支援状況

第1号となる越前市白山・坂口地区で里山保全に取り組んでいる団体「水辺と生き物を守る農家と市民の会」（以下「水辺の会」という。）に対し、96万円の補助を決定しました。

水辺の会では、コウノトリが飛来する田んぼづくりとして、水田が乾燥したときに生き物が避難することができる退避溝や、生き物が行き来できるように、段差の解消を図る水田魚道を整備します。



平成22年4月1日から7月11日まで  
越前市に長期滞在したコウノトリ  
通称「えっちゃん」

## 五 平成23年度活動団体の募集について

平成23年度の本事業の活動団体募集については、詳細が決まり次第、県広報や環境ふくい推進協議会および県ホームページ上でご案内しますのでご覧下さい。

### 六 ご寄付について

「ふくい生物保全支援事業」は、皆さまからご寄付いただいた資金を活用して、自然環境の保全・再生を実践する団体を支援するものです。県民の方々の身近な生物多様性の保全・再活動に寄付という形で参加できるという趣旨をご理解いただき、ぜひ、皆さまからの温かいご寄付をお願いいたします。一年を通して寄付を受け付けておりますので左記お問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

なお、ご寄付いただいた皆さまについては、ご意思を確認の上、県の広報や、環境ふくい推進協議会および県のホームページで紹介させていただきます。

|                           |
|---------------------------|
| <b>お申し込み・お問い合わせ</b>       |
| 環境ふくい推進協議会事務局             |
| (福井県自然環境課<br>自然環境保全グループ内) |
| TEL 0776-20-0306          |
| ふくい生物多様性保全                |
| 検索                        |

## 環境ふくい推進協議会 募金委員会の設置について

ふくい生物多様性保全支援事業の開始に先立ち、平成22年11月15日（月）、福井県職員会館において、環境ふくい推進協議会臨時総会を開催しました。約60名が参加し、規約の改正、平成22年度特別会計事業計画や、特別会計収支予算の変更等の承認を受け、募金委員会が発足することとなりました。

### 《募金委員会の役割》

- ・ふくい生物多様性保全支援事業の円滑かつ継続的な実施に向け、企業や団体、県民に対する積極的な募金を促すとともに、事業計画や予算の企画立案・執行に関連する事項等を決定する。
- ・併せて、環境ふくいCO<sub>2</sub>削減貢献事業も所掌することにより、事業実施体制の一元化を図る。



## 福井型カーボン・オフセット

環境ふくい推進協議会と県では、誰もが地球温暖化防止活動に参加することができる場として、福井型カーボン・オフセット「環境ふくいCO2削減貢献事業」を実施しています。

この事業では、県内外の個人、法人または団体から環境貢献のために提供される資金を活用して、県内の環境貢献団体等（以下「オフセット先」という。）が実施するCO2吸収源対策やCO2削減活動等を支援しています。

オフセット先

事業を開始した平成21年6月からこれまでに環境貢献活動を行う多くの団体を支援してきました。今年度は、13団体に資金を交付して、その活動を支援しました。

| CO2吸収源対策                          | 地域  |
|-----------------------------------|-----|
| NPO法人自然体験共学センター                   | 福井市 |
| 木々の力を高める森づくり活動【森林整備】              |     |
| 東大味さくら会                           | 福井市 |
| 「ふるさと愛」で憩いの森づくり【植樹】               |     |
| 上根来百里会                            | 小浜市 |
| 広葉樹林植林による里山復元【植樹】                 |     |
| 里山銀杏峰を愛する会                        | 大野市 |
| 命の水を育む銀杏峰を癒しの森に【森林整備】             |     |
| ラポーゼかわだの森づくり実行委員会                 | 鯖江市 |
| 荒廃の進む里山再生と二酸化炭素吸収源の森づくり【植樹】       |     |
| (株)エム開発                           | 越前市 |
| 園児とともにどんぐりを育てる活動【植樹】              |     |
| 八杉千年の森づくり実行委員会                    | 越前市 |
| 千年未来を見据えた地球温暖化防止の森づくり活動【植樹】       |     |
| 実盛公を守る会                           | 坂井市 |
| 実盛さんと歩む地域内循環型環境づくり【植樹】            |     |
| NPO法人三国湊魅力づくりPJ                   | 坂井市 |
| 三国湊 緑のリレープロジェクト【森林整備】             |     |
| 菜の花公夢典 東安居推進委員会                   | 福井市 |
| 「弘祥寺跡地の甘露水(こうしょうじあとちのかんろすい)」の環境整備 |     |
| 栢神谷区自治会                           | 勝山市 |
| 名水「神谷の水(かみやのみず)」の環境整備             |     |
| 谷の山を愛する会                          | 勝山市 |
| 「中村の清水(なかむらのしうす)」の環境整備            |     |
| 石神の湧水保存会                          | 越前市 |
| 「石神の湧水(いしがみのゆうすい)」の環境整備           |     |

秋にどんぐりを採取して、ポットで育苗したもの翌年に植樹するもので、この活動を継続・強化するた



めに、本事業の支援を受けて、育苗施設を整備しました。これにより、毎年安定した数の苗木を育てることができるようになりました。

昨年9月9日(木)には、安養寺地区において、安養寺保育園の子どもたち10人とともに、前年から育てた苗木の植樹を行いました。子どもたちは自分たちが植えた苗が大きくなり、どんぐりを実らせるのを楽しみにしていました。

また、11月には、今年植樹するためのどんぐりを採取し、整備した圃場で育苗をしています。

## 「ふくいのおいしい水」水源地環境整備

勝山市の栢神谷区では、本事業の支援を受け、県の「ふくいのおいしい水」に認定されて

## 環境キーワード

### 「段ボールコンポスト」

食品ロスや食べ残しを減らしてもどうしても出てくる生ごみは、たい肥化により、廃棄し焼却する量を減らすことができます。

しかし、生ごみは毎日出てくるため、多大な労力が必要になるのでは継続できません。それぞれのライフスタイルにあった、たい肥化が必要です。

今回は、ベランダでできる「段ボールコンポスト」を紹介します。土壤微生物が生ごみを分解、発酵させてたい肥化してくれます。微生物を飼育するような気分で取り組んでください。

#### ★用意するもの★

- ・段ボール箱1個（10kg みかん箱のような厚手のもの）
- ・中敷き、ふた用段ボール
- ・台（木片、すのこ、発砲スチロール等）
- ・布ガムテープ
- ・基材（ピートモス、もみ殻くん炭）  
※ピートモス4：もみ殻くん炭3の割合で、段ボールの3分の2程度。
- ・水 1～2リットル

#### ★作り方★

- ①底の段ボールの重ね目を布ガムテープでふさぐ。持ち手の穴もあればふさぐ。
- ②中敷き用段ボールを箱の底に敷き、補強する。
- ③基材を入れ、水を少しずつ加えてシャベルなどでかき混ぜる。  
※手で握ると固まってすぐにほぐれる程度が目安。
- ④ふたを閉め、さらに虫が入らないように板状の段ボールをのせ、室温が15℃以上確保できる場所で、壁から5m以上放して台の上に置く。

#### ★使い方★

- ①一日1～2回、新鮮な生ごみを入れ、底からかき混ぜて空気を入れる。  
※初回は腐葉土、米ぬかを加えると発酵が早まる。  
※廃食油、天かす、炒った米ぬかなどを入れると発酵分解が早くなる。
- ②段ボールが傷んできたら終了（3カ月程度が目安）
- ③2回目以降は、新しい段ボール箱に基材と未分解のものを足して継続する。

#### ★ポイント★

- ・乾燥させすぎないこと。米のとぎ汁などを加え、作り方③の状態をキープする。
- ・匂いが気になったら、くん炭やコーヒーかす、茶がらを入れるとよい。
- ・匂いが発生があるので、よくかき混ぜる。
- ・小バエなどが発生しないよう、すき間なくふたをすること。また、長時間経った生ごみを入れると虫が発生があるので、新鮮な生ごみを入れる。
- ・内部の温度を高めに保つ(40℃～50℃)。温度が高ければ、ダニの発生も抑えられ、小バエの幼虫も死んでしまう。

循環型生活の第一歩として、あなたも始めてみませんか??



いる湧き水「神谷の水」の水源地整備を実施しました。この水は、約700m離れた山の中腹にある岩の間から湧き出ており、ふもとまで配管で導水し飲めるようになつていました。

しかし、水汲み場が国道わきの林道の入り口にあつたためわかりづらく、配管が老朽化していました。そこで、壮年会を中心に子どもから高齢者まで区民全員が参加し、配管を交換し、水汲み場を国道沿いの利用やすい場所に移設しました。

併せて、水汲み場に直径4mの巨大水車を区民手作りで設置しました。これによつて、人々が集う場所ができ、栃神谷をPRする場所にもなり、「ふくいのおいしい水」の水源地を中心とした町の活性化が図られています。

お申し込み・お問い合わせ

TEL 0776-20-0302

環境ふくい推進協議会事務局  
(福井県環境政策課 内)

福井型カーボン・オフセット

検索

これらのように、環境ふくい推進協議会では、今後も地球温暖化防止活動の推進を県民に呼びかけるとともに、県内の環境貢献活動を活性化するために、「環境ふくいCO<sub>2</sub>削減貢献事業」に参加していただける方を積極的に募集しています。

# 環境バスツアーアー

## ○生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）白鳥地区会場（愛知県名古屋市）

環境保全意識の一層の向上を図るため、毎年環境バスツアーアーを実施しています。環境バスツアーアーでは、普段なかなか見ることのできない環境関連施設や現場を見学できるとあって、キャンセル待ちが出るほどの人気ツアーリとなっています。

今年は、生物多様性年ということで、愛知県で生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）が開催されました。生物多様性保全のための活動について、様々な催しや展示が行われるということもあり、今年度の研修地として企画委員会において決定しました。

募集開始から、1週間ほどで定員に達してしまった。県民の皆さまが、生物多様性の保全をはじめ、環境の保全にいかに強い関心を持つているかを感じることができました。

今年は、80名が参加し、平成22年10月23日（土）に実施しました。会員の方はもちろんですが、親子やグループでの参加など、幅広い年齢層の方に参加していただきました。

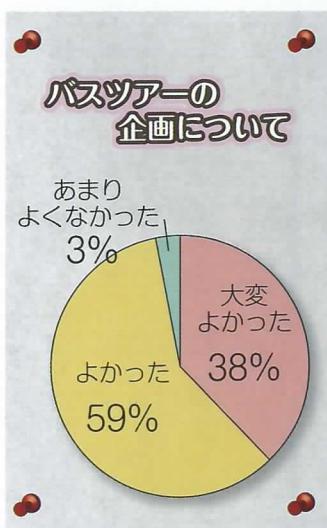


## ○生物多様性交流フェアフォーラム

この日、様々なブースが開催している会場のすぐ横にある名古屋学院大学体育館では、福井県の7団体が、生物多様性における活動報告を行いました。環境バスツアーアーに参加した方も、県外の多くの参加者と一緒に、活動報告に耳を傾けていました。帰る時間が迫り、この発表会を最後まで聞けなかったことを残念がる声も聞かれました。



環境ふくい推進協議会では、これからも県内外の環境県連施設・イベントのツアーアーを実施する予定です。多くの方の参加をお待ちしております。



# 企業見学会

当日は、参加者の方には、普段、なかなか入ることのできない他社工場の見学や担当者からの説明を受け、今後の取組みの参考としていただきました。

環境ふくい推進協議会では、平成23年度もこのような企業見学会を実施しますので、ぜひご参加ください。



企業や団体が自主的に環境保全に関する取組みを進める時に、環境の方針や目標等を立てて、達成に向けて取り組んでいくことを「環境マネジメント」といい、その体制や手続を整えた仕組みを「環境マネジメントシステム」といいます。

この環境マネジメントシステムを推進する事業を行つてきた「福井県環境ISOネットワーク」が、平成21年度に環境ふくい推進協議会に統合されました。この統合後、協議会でこれらの事業を継続して実施しています。

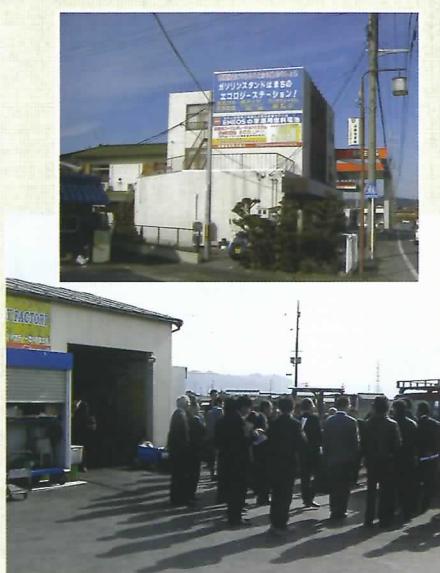
この事業の一つとして、環境改善に向けた取組の参考としてももらえるよう、環境マネジメントシステムに取り組む先進的な事業所の見学会を、平成22年11月30日に開催し、会員42名に参加いただきました。

見学先は、滋賀県内の油藤商事(株)と京セラ(株)滋賀蒲生工場・八日市工場の2事業所です。

## ○油藤商事株 「滋賀県犬上郡豊郷町」

石油販売業を営む同社は、従業員が十数名の小規模な事業所ながら、廃食油回収、バイオディーゼル燃料の製造・販売などに取り組み、グリーン購入大賞や日本環境経営大賞等を受賞している事業所です。

当日は、国の中環審議会の委員も務めた青山専務から、地域での廃食用油の回収・燃料化の取組みやガソリンスタンドにおける一般の方からの資源ごみの回収など、地域に根差し取り組む姿勢と苦労された点を交えた分かり易い説明をお聞きするとともに、バイオディーゼル燃焼の製造施設の見学も行いました。



## ○京セラ株滋賀蒲生工場・八日市工場 「滋賀県東近江市」

太陽光発電システムの製造も手掛けている滋賀蒲生工場・八日市工場を見学しました。同社では「環境憲章」を作成し、全社的に環境保護活動を開拓し、ISO14001を平成8年に取得しています。

見学では、太陽電池をはじめとするグリーンプロダクト開発・生産の取組みや工場での排水の処理の徹底や工場内における再利用・徹底管理による廃棄物排出量削減など具体的な取組みを詳しく解説いただきました。とともに、工場内の各施設の見学を行いました。



# 環境マネジメントセミナーを開催しました

近年、事業活動における環境負荷軽減へのさらなる取組みや環境法令の遵守が求められます。

そこで、環境ふくい推進協議会では、平成23年3月8日(火)、福井県国際交流会館において、「環境マネジメントセミナー」を開催し、鈴木敏央ISO事務所代表であり、「新・よくわかるISO環境法」の執筆者である鈴木敏央氏をお招きし、「環境マネジメントに関わる環境法令等の最新動向について」ご講演をいただきました。

した。また、講演後は「環境マネジメントの取組みについて」鈴木氏を交えて意見交換を行い、今後の取組みの改善をしていく際の参考としていただきました。当日は80名が参加されました。また、地域の環境保全活動に尽力されている個人・団体・学校・企業を表彰する環境ふくい推進協議会会長表彰の授賞式を行い、増永会長から表彰状が授与されました。

## ～環境ふくい推進協議会会長表彰表彰者一覧～

### 個人の部(2名)

| 氏名              | 市町  | 表彰対象活動        |
|-----------------|-----|---------------|
| くらうちとある<br>倉内徹  | 越前町 | 環境美化          |
| はつとりなるお<br>服部成男 | 小浜市 | 資源循環社会推進、環境教育 |

### 団体の部(6団体)

| 団体名          | 市町  | 表彰対象活動   |
|--------------|-----|----------|
| 家久町深町環境委員会   | 越前市 | 資源循環社会推進 |
| おおの桜守の会      | 大野市 | 自然環境保全   |
| さあくるコスモス     | 越前町 | 環境美化     |
| 下地区わいわい老人クラブ | 池田町 | 環境美化     |
| 新港会          | 坂井市 | 環境美化     |
| 三国海洋少年団      | 坂井市 | 環境美化     |

### 学校の部(4校)

| 学校名                              | 市町  | 表彰対象活動      |
|----------------------------------|-----|-------------|
| 小浜水産高等学校 水産クラブ<br>アマモマーメイドプロジェクト | 小浜市 | 水・大気環境保全    |
| 西浦小中学校                           | 敦賀市 | 環境美化        |
| 美方高等学校<br>保健委員会・整美委員会            | 若狭町 | 資源循環社会推進    |
| 陽明中学校                            | 大野市 | 自然環境保全、環境教育 |

### 企業の部(1社)

| 企業名      | 市町  | 表彰対象活動 |
|----------|-----|--------|
| 株式会社 道端組 | 福井市 | 環境美化   |

受賞者の皆様、おめでとうございます。

## 親子環境・エネルギーセミナーにおいて展示を行いました

環境ふくい推進協議会は、子どもたちをはじめ多くの人に環境、エネルギーに関する理解を深めてもらうため、様々な展示を行いました。

電気自動車、おいしいふくい食べきり運動に関するパネルやコウノトリ、オサガメのはく製の展示のほか、ふくいのおいしい水の配布、わたしの環境記念DVDのための観葉植物の配布も行い、多くの人でにぎわいました。

子供たちが真剣な表情で展示を見つめていたことがとても印象的でした。



協議会では、ISO14001などの環境マネジメントシステムや環境対策に取り組まれている、もしくは、取り組もうとされている事業者の方などに参考としていただけるよう、講演会や法令等の最新の情報提供などを行っています。

## 主な環境関係法令の改正情報 (H22.8. ~ H23.1.)

法令チェックなどご利用ください。

### 大 気□・大気汚染防止法施行規則の一部を改正する省令 (H22.8.4 環境省令第15号)

概要 ばい煙発生施設に係る有害物質（カドミウムとその化合物、塩素、塩化水素、弗素、弗化水素、弗化珪素、鉛とその化合物）の排ガス基準に関する測定方法が改正されたもの  
施行 H22年8月10日（一部はH22年10月1日）

### 廃棄物□・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」の改正 (H22.12.20 環境省告示第130号)

概要 「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」で平成22年度以降の廃棄物の減量化の目標量等を定めることが必要であることから変更が行われたもの

### □・廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律の施行日を定める政令 (H22.12.22 政令第247号)

#### ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部を改正する政令 (H22.12.22 政令第248号)

概要 ①改正法の施行期日 平成23年4月1日

②改正法の施行に伴う施行令の改正で、主に次の事項が定められたもの

優良な産業廃棄物処理業者に係る特例／熱回収施設設置者認定制度／産業廃棄物収集運搬業許可の合理化／廃石綿等の埋立処分基準

### □・廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則等の一部を改正する省令 (H23.1.28 環境省令第1号)

概要 改正法の施行に伴う施行規則の改正で、主に次の事項が定められたもの

定期検査／廃棄物処理施設における記録の作成／維持管理情報の公表

設置者が不在となった最終処分場対策／廃棄物処理施設の処理能力を変更する場合の手続

焼却時の熱利用の促進／産業廃棄物を事業場の外で保管する際の事前届出制度

多量排出事業者処理計画／帳簿／マニフェストの保存／優良産廃処理業者認定制度

### 化学物質□・化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行規則の一部を改正する省令 (H22.9.22 厚生労働省令第105号)

概要 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律の一部を改正する法律（平成21年法律第39号）の一部の施行に伴うものです。

施行 平成23年4月1日

### 温暖化□・地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく、特定排出者が平成22年度の温室効果ガス排出量を算定する際に用いる「平成21年度の電気事業者等の実績に基づく実排出係数及び調整後排出係数等」(H22.12.27 経済産業省・環境省告示第15号、第16号)

### フロン□・特定物質に関する製造数量の許可申請期間に関する告示 (H22.11.22 経済産業省告示第244号)

概要 特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律に基づき特定物質を製造する者として許可を受ける場合の期限が告示されました。

### 労働衛生□・労働安全衛生法施行令等の一部を改正する政令 (H23.1.14 平成23年政令第4号)

#### ・労働安全衛生規則等の一部を改正する省令 (H23.1.14 平成23年厚生労働省令第5号)

概要 酸化プロピレン等に係る労働者の健康障害防止措置の拡充  
石綿等の全面禁止に係る適用除外製品等の見直し

○これらの環境関係法令の改正情報は、協議会のメールマガジンでも提供しています。

# 私たちの活動紹介



## NPO法人 おおいの環

NPO法人おおいの環  
理事長 治面地一夫

ニュースなどで昨年名古屋で開かれたCOP10を見ていきましたが、地球環境がどんどん悪くなっていく姿に目を覆いました。

私たちの活動も少しは地球のことを考えてみよう！というところから始めたものです。

団体名にある「環」というのは、循環という意味を持っています。菜の花やヒマワリは、種から油もとれるし春夏には目を楽しませてくれます。

私たちは、「花いっぱいのまち、循環のまちおおい」を目指し、家庭で使用される天ぷら油など廃棄される油を集めたり、休耕田に菜の花やヒマワリを植えて搾油した油を自動車や農機具の燃

料とする活動を行っています。この燃料はBDFと呼ばれ、CO<sub>2</sub>の排出がゼロであることに加え、残りの成分を使ってローソクやせっけんを作ることができます。

昨年8月より、おおい町尾内区、川上区、石山区、岡安区のごみステーションに回収缶を設置し、使用済みや賞味期限の切れた植物系天ぷら油の回収を始めました。

まだ活動を始めたばかりですが、食育にもつながる活動であると考えています。活動を通じて子どもたちに命の大切さを伝えていきたいと考えています。

## 日鉱敦賀リサイクル株式会社

日鉱敦賀リサイクル株式会社  
布谷 強

日鉱敦賀リサイクル株式会社（平成23年4月1日からはJX金属敦賀リサイクル株式会社に社名変更）は、基板や携帯電話などの貴金属含有スクラップのリサイクルや廃酸・廃アルカリなどの産業廃棄物中間処理による再資源化、使用済み小型家電からのレアメタルのリサイクル等の事業を行っております。

平成22年4月から、当社同一敷地内において親会社であるJX日鉱日石金属株式会社が経済産業省の委託研究事業として、ハイブリッド車や電気自動車に使用されているリチウムイオン電池正極材からコバルト、マンガン、ニッケル、リチウムを回収する世界初のプラントを建設し、現在実証化試験を行っております。

使用済み小型家電



不法投棄回収



ホタル観察会



電池リサイクル工場



清掃活動



## 私たちの活動紹介

### あわら市商工会女性部

あわら市商工会女性部  
部長 大久保 輝子

あわら市は芦原町と金津町が合併し誕生した町です。ご存知のように芦原は福井県唯一の開湯126年の歴史ある温泉場です。私たち商工会女性部は、毎年多くのお客様が訪れるわが町を少しでも美しくし、憩える町にしたいと様々な活動をしております。その一つが花いっぱい運動です。芦原湯の駅近くの旅館案内板の下と福井銀行あわら支店前の与謝野晶子歌碑の前を石庭風にし、前にはプランターを設置、季節の花を植えております。とくに昨年は特別に暑い日が続いたため、女性部員が当番を決め水やりしておりますが、皆大変だったと思います。

そして昨年度より、湯の駅の前から真直ぐ伸びた道路の歩道部分に、各商店の方々にも協力願い、花植えを行いました。車社会の昨今ですが、お泊りにお越しいただいたお客様に、少しでも町をぶらついて頂き、又市民も憩える町にするため、今後も花いっぱい運動を続けていきたいと思っております。また8年前より、2ヶ月に一度15日と日を定め、早朝町内清掃活動を行っております。女性部員が7時にセントピアあわらに集合し、ごみや空き缶などの回収を行っています。最近では銀行の方々なども出でてくれるようになりました。蒔いた小さな種が市民皆さんに広がっていけばと今後も活動をしていきたいと思います。

### 鯖江市中河小学校

鯖江市中河小学校長  
渡辺 博明

本校のアルミ缶回収活動は、平成18年6月、当時の4年生が総合的な学習の時間にいろいろなゴミの分別を体験する中で、「アルミ缶のゆくえ」について学習したことがきっかけで始まりました。現在では児童会が主体となり、毎週1回家で集めておいたものを持って登校して来ています。さらに家庭や地域への呼びかけや、学校便りでの紹介を継続してきたので、児童が在籍していない家庭からも家や近所で集めたアルミ缶を学校に持てて来ていただくなど、地域を巻き込む活動となっています。

昨年度、リサイクル収益金を地域の方に役立てていただきこうと、地域の老人施設に車椅子を寄贈



し、大変喜んでいただきました。

このことから、この活動に地域の関心や児童の意欲がさらに高まっていることを実感しました。

また、学校に隣接する「鯖江市環境支援センター(エコネット)」と連携して、ビオトープでの自然観察やゴーヤ栽培によるグリーンカーテン体験などの活動を行っています。そして、それらの活動を「エコクラブ交流会」で毎年資料発表しています。

今年度、このような活動を認められ、「社食品容器環境美化協会 第1回 環境美化教育優良校」に選ばれました。これを励みに、今後も地域と共にアルミ缶回収運動を中心とした環境教育を継続していきたいと思います。



## チャレンジ!!

## 環境クイズ

全問正解を目指してチャレンジしてみてくださいね。たくさんのご応募お待ちしております!

**第1問** 次のうち、本誌で挙げられていた、環境省による「生物多様性」の3つの定義にあてはまるものはどれ?

- ①生態系の多様性
- ②生息地の多様性
- ③染色体の多様性

**第2問** 「環境キーワード」の中で紹介されていた「段ボールコンポスト」は、何の力を借りて生ごみのリサイクルを行うでしょうか?

- ①生ごみの中の酵素
- ②土壤微生物
- ③茶カテキン

**第3問** 環境ふくい推進協議会が、福井の豊かな自然環境の保全、再生を行う団体を支援するため、昨年11月に開始した新たな取組みとは?

- ①自然再生ふくい行動プロジェクト
- ②里地里山保全活用推進事業
- ③ふくい生物多様性保全支援事業

## 環境クイズ応募要領

方 法: 答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、性別および本誌の感想を郵便はがきに書いて、当協議会まで郵送してください。応募者の個人情報は入賞の連絡のためにのみ使用し、個人情報保護に関する法令に従って厳正に管理いたします。

締切日: 平成23年5月13日(金)(当日消印有効)  
全問正解者の中から抽選で5名の方に、図書カードをお送りいたします。

応募先: ☎910-8580(住所記入不要)  
環境ふくい推進協議会(福井県環境政策課内)

## 前回回答

- |     |   |
|-----|---|
| 第1問 | ②コウノトリ  |
| 第2問 | ③必要な分を購入する                                      |
| 第3問 | ①福井型カーボン・オフセット<br>「環境ふくいCO <sub>2</sub> 削減貢献事業」 |

\*環境クイズプレゼントの当選者発表は、発送をもってかえさせていただきます。

## 環境ふくい推進協議会からのお知らせ

美しい福井の環境

検索

生態系保護やまちの美化活動など、福井の美しい環境を守り育てる活動を行っている協議会会員や環境保全団体等を、「ふくいエコ活動マップ」に掲載し、活動状況を紹介しています。当協議会の企業会員様につきましては、本ホームページにて無料でバナー広告を掲載できますので、ぜひご利用ください。

お申込み: 環境ふくい推進協議会事務局 0776-20-0301  
事務局HP: <http://www.kankyou-fukui.jp/kankyou-fukui/skg/kfs.html>

昨年の夏は記録的な猛暑でしたが、冬も近年まれにみる寒さでしたね。北陸地方は記録的な豪雪となり、福井県では降雪量が観測史上最高となった地域もありました。そんな寒い日に私の家で大活躍したのが「鍋料理」です。一つの部屋に家族が集まって温かい鍋をつつくと、体も心もあったかになりますよね。暖房温度も低くできるので、CO<sub>2</sub>削減にもつながります。これから春、夏になりますが、工夫次第でさまざまな「うちエコ」ができますので、ぜひ取り組んでみてはいかがでしょうか。

## 読者窓

掲載できなかつたことをお詫びいたします。今後とも、よりよい除草剤等の紹介をお願いします。

(坂井市 Tさん)

環境にやさしい農業に取り組みたいと思っていますので、自然に優しい除草剤等の紹介をお願いします。

(坂井市 Tさん)

みんなのかんきょう 第60号に関するございました。紙面の関係上、全部をございました。今後とも、よりよい情報誌としてお待ちしております。

の方々の共生の心を強く感じました。また帰りますよね!

(坂井市 Sさん)

こんなにいろんな取組みがなされていることに驚いています。また、ドイツに嫁いだ娘からのエコの様子は素晴らしい、この福井にも根付いていくといなと思います。

(永平寺町 Sさん)

おいしいふくい食べきり運動については共感させられるところがあります。食堂などで食べ残しあまりしないのに家の冷蔵庫やストック一などには賞味期限切れになるものがたくさんあります。お得用品や値引きシールに気をひかれ買すぎてになってしまい結局は無駄になってしまいます。地球のため、自分のお財布のためにも気をつけたいです。

(勝山市 Kさん)

## 「東北地方太平洋沖地震」

## 被災地への義援物資の送付について

環境ふくい推進協議会では、3月11日(金)に発生しました「東北地方太平洋沖地震」により被災された方々に対し、ふくいのおいしい水2リットルペットボトル計1,110本を送付しました。

この地震により、多大な被害を受けられた皆様に対し、心よりお見舞い申し上げるとともに、1日も早く安心して暮らせる生活を取り戻すことができよう、お祈り申し上げます。

## 内訳

|               |      |
|---------------|------|
| ・わかさ瓜割の水(若狭町) | 600本 |
| ・滝水ひめ(おおい町)   | 210本 |
| ・奥越前の水(大野市)   | 300本 |

## 環境ふくい推進協議会会員募集!

環境ふくい推進協議会では、随時会員を募集しています。環境問題に関心のある方、本誌『みんなのかんきょう』を読みたい方、当協議会主催行事等の情報を知りたい方は、ぜひご入会ください。お待ちしております!

## &lt;年会費&gt;

個人会員: 500円  
企業会員: 10,000円(1口以上何口でも可)  
団体会員: 無料

## &lt;お申込み・お問い合わせ&gt;

環境ふくい推進協議会事務局(福井県環境政策課内)  
TEL: 0776-20-0301

